

授業科目名 ( 英文名 )	フランス語 1 (French 1)	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	1 年次・前期
担当教員	福本 逸美	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	フランス語の基礎を学ぶことを目的とする。到達目標は、1) フランス語の構造を理解すること、2) 日常的な表現を習得すること、である。		
講義内容・授業計画	<p>講義内容 教師の説明のあと、自分で考え発表しながら、フランス語の基礎的な事項を学んでいく。さらに、書くことと聞くことを関連づけながら、日常的な表現が使えるようにする。</p> <p>授業計画 1. フランス語の音 2. 文字と記号 3. あいさつを少し 綴りと発音 4. 名詞 5. 冠詞 6. 提示表現 7. 数 1~20 8. 主語の代名詞 動詞「～である」 9. 形容詞 10. 国・国民・言語 11. 「この・その・あの」 動詞「持っている」 12. 否定文 13. 規則変化の動詞 14. 曜日 15. まとめ</p>		
テキスト	テキスト『《改訂版》パリ大好き!』(佐藤久美子著、第三書房)。購入先は大学生協。フランス語2でも継続して使用する。		
参考文献	必要に応じて授業で紹介する。		
成績評価の基準・方法	<p>成績評価の基準 フランス語の構造を理解し、日常的な表現を習得できた者に単位を授与する。講義目的・到達目標に記載する能力の到達度に応じてSからCまで成績を与える。</p> <p>成績評価の方法 平常点と定期試験をもとに、総合的に評価する。具体的な評価方法については、クラスで担当教員が説明する。</p>		
履修上の注意・履修要件	<p>毎回出欠を取ります。授業では発表やロール・プレーの練習があり、参加することが重要です。</p> <p>新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置に基づく遠隔授業 ・当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とすることがあり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。</p>		
実践的教育	該当しない		
備考	工学部クラス		